

# お 知 ら せ

H 17 . 5 . 20

環境政策課

( 内線 2349 )

## 平成 16 年度ダイオキシン類環境調査結果について

平成 16 年度に実施した、ダイオキシン類の環境基準達成状況を把握するための発生源周辺環境調査及び一般環境概況調査の結果は、次のとおりです。

### 1 調査結果の概要

#### (1) 調査対象及び調査地点数 ( ( ) 内数字は、検体数を示す )

調査対象	発生源周辺 環境調査	一般環境 概況調査	計
大 気	6 ( 13 )	-	6 ( 13 )
土 壤	6 ( 6 )	34 ( 34 )	40 ( 40 )
河川	水質	3 ( 3 )	1 ( 1 )
	底質	3 ( 3 )	-
海域	水質	6 ( 6 )	2 ( 2 )
	底質	6 ( 6 )	-
地下水	3 ( 3 )	15 ( 15 )	18 ( 18 )
合 計	33 ( 40 )	52 ( 52 )	85 ( 92 )

備考 1 大気については、原則として年 2 回 ( 夏・冬 ) 調査を実施 ( その他については年 1 回 )

2 発生源周辺環境調査とは、大規模なダイオキシン類発生源施設が立地している地域における環境基準達成状況を調査するものである。

3 一般環境概況調査とは、大規模なダイオキシン類発生源施設のない地域における汚染地域の早期把握を目的とした調査である。

#### (2) 調査結果の概要

大気、土壤、水質及び底質について、全ての調査地点において環境基準を達成していました。

なお、過去の調査結果においても、環境基準を超過した事例はありません。

## 2 発生源周辺環境調査結果

(採取場所の市町村名表記については、平成16年4月1日現在)

### (1) 大気 (単位 : pg-TEQ/m<sup>3</sup>)

採取場所	調査結果				環境基準値
	夏期	冬期	冬期再測定	平均	
四国中央市	0.046	0.067		0.057	0.6以下
新居浜市	0.052	0.044		0.048	
小松町	0.023	0.052		0.038	
今治市	0.043	0.35	0.039	0.14	
八幡浜市	0.018	0.022		0.020	
宇和島市	0.041	0.046		0.044	

### (2) 土壌 (単位 : pg-TEQ/g)

採取場所	調査結果	環境基準値
四国中央市	0.17	1,000以下
新居浜市	1.5	
小松町	3.2	
今治市	0.86	
八幡浜市	0.017	
宇和島市	0.21	

(3)公共用水域

ア 水 質(単位: pg-TEQ/リットル)

種類	採取場所	調査結果	環境基準値
河川	金生川	0.12	1以下
	中山川	0.69	
	肱川	0.23	
海域	四国中央海域	0.088	1以下
	新居浜海域	0.065	
	今治海域	0.068	
	北条海域	0.066	
	松前海域	0.068	
	宇和島海域	0.10	
地下水	四国中央市金田町	0.065	1以下
	四国中央市豊岡町	0.065	
	西予市	0.065	

イ 底質(単位: pg-TEQ/g)

種類	採取場所	調査結果	環境基準値
河川	金生川	0.82	150以下
	中山川	12	
	肱川	0.46	
海域	四国中央海域	6.5	150以下
	新居浜海域	7.0	
	今治海域	0.25	
	北条海域	0.67	
	松前海域	1.7	
	宇和島海域	13	

### 3 一般概況調査結果

#### (1) 土壤調査 ( 単位 : pg-TEQ/g )

採取場所	調査結果	環境基準値
今治市中日吉町	0.37	
今治市南高下町	0.18	
今治市蔵敷町	3.9	
今治市黄金町	1.2	
今治市山方町	0.10	
宇和島市御幸町	0.86	
宇和島市丸穂町	0.068	
新居浜市多喜浜	1.2	
新居浜市新須賀	0.027	
新居浜市神郷	5.5	
新居浜市岸の上町	0.15	
新居浜市大生院	0.26	
西条市禎瑞	0.56	
西条市洲之内	0.34	
四国中央市新宮町	0.58	
西予市宇和町	0.079	
西予市三瓶町	0.058	
小松町新屋敷	1.5	
丹原町久妙寺	0.12	
重信町田窪	0.78	
重信町志津川	0.38	
川内町北方	0.47	
松前町筒井	0.097	
松前町北川原	1.1	
松前町南黒田	0.51	
砥部町千足	0.0020	
砥部町川登	0.55	
長浜町長浜	0.26	
内子町立川	0.17	
保内町川之石	0.033	
吉田町鶴間	0.61	
広見町清水	0.12	
津島町岩松	0.10	
城辺町緑乙	0.043	

1,000以下

(2)水質調査(単位: pg-TEQ/リットル)

種類	採取場所	調査結果	環境基準
河川	加茂川	0.065	
海域	西条海域	0.071	1以下
	津島海域	0.072	
地下水	新居浜市	0.065	1以下
	東予市	0.066	
	西予市	0.065	
	小松町	0.065	
	宮窪町	0.066	
	弓削町	0.066	
	生名村	0.18	
	久万町	0.067	
	小田町	0.065	
	中山町	0.065	
	五十崎町	0.065	
	伊方町	0.17	
	三間町	0.069	
	日吉村	0.065	
	一本松町	0.065	

(備考)各検体の採取年月日

1 発生源周辺環境調査

大気		夏期 平成16年7月20日～平成16年8月6日 冬期 平成16年12月6日～平成16年12月21日 再測定 平成17年2月21日～平成17年2月28日
土壤		平成16年7月20日～平成16年7月30日
水質	河川	平成16年7月9日～平成16年7月21日
	海域	平成16年7月5日～平成16年7月20日
底質	地下水	平成16年7月2日～平成16年7月30日
	河川	平成16年7月9日～平成16年7月21日
	海域	平成16年7月5日～平成16年7月20日

2 一般環境概況調査

土壤		平成16年7月20日～平成16年9月28日
水質	河川	平成16年7月9日
	海域	平成16年7月13日～平成16年8月23日
	地下水	平成16年6月30日～平成16年7月30日

(参考)

1 平成16年度及び過去の調査結果の範囲

(単位 大気：pg-TEQ/m<sup>3</sup> 土壌・底質：pg-TEQ/g 水質・地下水：pg-TEQ/L)

調査対象	発生源周辺環境調査		一般環境概況調査		環境基準
	平成16年度	平成12~15年度	平成16年度	平成13~15年度	
大 気	0.020~0.14	0.021~0.087	-	-	0.6 以下
土 壤	0.017~3.2	0.016~8.9	0.0020~5.5	0.0090~4.2	1000 以下
河川	水質	0.12~0.69	0.072~0.37	0.065	0.044~0.10 1 以下
	底質	0.46~12	0.70~6.3	-	150 以下
海域	水質	0.065~0.10	0.047~0.49	0.071~0.072	0.047~0.13 1 以下
	底質	0.25~13	0.085~22	-	150 以下
地 下 水	0.065	0.043~0.18	0.065~0.18	0.043~0.61	1 以下

2 ダイオキシン類濃度の単位について

pg (ピコグラム)：1兆分の1グラムを表す単位

ng (ナノグラム)：10億分の1グラムを表す単位

TEQ (毒性等量)：ダイオキシン類の中でも最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの量に換算した値であることを示す

3 ダイオキシン類に係る環境基準について

媒 体	基 準 値
大 気	0.6pg-TEQ/m <sup>3</sup> 以下
水 質 (水底の底質を除く。)	1 pg-TEQ/リットル以下
水底の底質	150pg-TEQ/ g 以下
土 壤	1,000pg-TEQ/ g 以下

大気及び水質(水底の底質を除く。)の基準値は、年間平均値とする。

土壤にあっては、環境基準が達成されている場合であって、土壤中のダイオキシン類の量が250pg-TEQ/g以上の場合には、必要な調査を実施することとする。

4 毒性等量算定の際、定量下限値未満の数値の取扱いについて

大気、水質及び底質

定量下限値未満、検出下限値以上の数値は、そのままの値を用い、検出下限値未満の数値は、検出下限の1/2を用いて、各異性体の毒性等量を算出する。

土 壤

定量下限値未満の数値は、ゼロとする。